



## 小学部低ブロック 防災学習

12月16日（金）に学校運営協議会の委員でもある幾島浩恵さんにゲストティーチャーとして来ていただき小学部低ブロックの防災学習をしました。

幾島さんには、12月13日（火）には、中ブロックで防災学習をしていただきました。今回は、低ブロックで、地震を想定して、周りに隠れるものがないときは「だんごむし」のように丸くなり、机や椅子があるときは「おさる」のように机や椅子に掴まって下にもぐりました。また、津波を想定して、「チーター」のように速く逃げて、火災の時には「あらいぐま」のように口を塞いで逃げる練習をしました。自分の身を守る方法を身体を使って学びました。



## 高等部ゲストティーチャー

高等部では、紀南障害者就業・生活支援センターアンカーの方による進路学習を各学年で行っています。1年生は、仕事を知る。意義を学ぶ。2年生は、仕事の知識や経験の蓄積。3年生は、社会人になるという自覚を持たせ、具体的な実践力を育成するということに取り組んでいます。12月15日（木）は、3年生を対象とした横矢センター長による授業が行われました。紀南障害者就業・生活支援センターアンカーの業務についての説明や学校生活と働く生活の違い、会社が必要とする人等具体的なお話がありました。生徒たちは、しっかりと話を聞いて、質問には、丁寧に答えていました。卒業を控えた3年生にとっては、たくさんのことを学ぶ機会になりました。



## はまゆうなんでもグランプリ

12月21日（水）、高等部全員で、体育館でHNー1グランプリ（はまゆうなんでもグランプリ）を行いました。生徒たちは、舞台上これまでの学びの成果を発表しました。各チーム、個人の発表時間は、4分で、歌やダンス、読み聞かせ、楽器演奏などそれぞれ工夫を凝らしていました。南紀支援学校の高等部生徒も参加し、ボイスパーカッションを発表してくれました。また、先生方による迫力ある和太鼓演奏に、子どもたちも見入って聞いていました。



## ファーストサポート自主研修会

12月13日（火）に南紀医療福祉センターの作業療法士の先生を講師に招いて、「子どもたちが活動しやすい“環境”」について事例を踏まえた研修を行いました。南紀支援学校とはまゆう支援学校の先生方が参加しました。

子どもたちの取り組む”環境”に視点を当てファーストサポートで先生方からいただいたアドバイスをもとに取り組んできた実践場面を通して、良い点や悪い点をグループに分かれ考えました。子どもたちが学びやすい環境について意見交換をしながら、たくさんの「なんで？」を見つけることができました。

私たちが教育活動の中でできる指導と支援について、たくさんのヒントをいただける研修となりました。

